

鹿 企 財 号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

鹿追町長 吉 田 弘 志



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号にて依頼のありました標記について、別紙のとおり提出いたしますので、よろしくお願いいたします。

〒081-0292

北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地

鹿追町役場企画財政課企画係

係長 渡辺 雅人

TEL 0156-66-4032

FAX 0156-66-1020

E-mail seisaku@town.shikaoi.hokkaido.jp

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

社会全体の成熟化は、個人の生活の質を重視する傾向を強め、移住や二地域居住の志向が高まるとともに、滞在型観光の増加など交流人口の増大の可能性が広がっています。道路は地方にとって地域活性化の生命線となっています。市町村道は地域住民にとって国道及び市街地への経路、農畜産物の輸送、医療施設への経路など重要なライフラインであると同時に、自然災害など緊急時には極めて重要な役割を果たさなければなりません。また、広域的な観光の連携、観光拠点へのアクセスなど更なる道路整備、迅速な除雪、維持補修などは今後も極めて重要です。

事業実施には積極的な情報公開に努め透明性を確保し、地域のニーズや課題等を把握し、入札及び契約の適正化を推進する必要があります。

また、渋滞の解消、地域活性化の支援、物流の効率化などを図るため、料金施策やスマートインターチェンジなどの整備促進が必要です。

更に、地震、豪雨、豪雪など頻発する自然災害に対し、地域住民の安心安全な生活を確保するため、公共施設や医療施設などへの生活路線の整備維持は今後とも重要です。また、雪国の交通安全対策として、各交差点及び主要公共施設等への右折車線設置や歩道整備、道路拡幅、路肩拡幅、勾配補正及び景観に配慮した防雪柵の設置が必要です。

○現状

国道274号は、道東自動車道十勝清水から夕張間が完成すると十勝、釧路、北見方面に向かう車両が増加すると予想されることから、十勝清水ICに直結し大雪山国立公園の裾野を走行する観光客を東大雪観光圏に誘導することが可能となり、観光振興面での期待が大きい。

国道274号は、農畜産物の輸送並びに自衛隊車両等の大型車の交通が著しい。

シーニックバイウェイ候補ルート「十勝平野・山麓ルート」は、地域住民活動が活発に展開され町民意識も非常に高い。また、一方では草刈、法面整備、除雪経費など予算が削減されている。

雪国の道路には、安全上、防雪柵は必要不可欠であるが、地域の観光資源である良好な景観が阻害されている。

○課題

地域間の交流・連携及び地域活性化を図るため、高規格道路をはじめ地域生活を支え根幹となる道路整備の早期促進が必要。

幅員が狭いなど危険箇所が点在しているため、整備促進が必要。

景観に配慮した整備促進が必要。また、道路管理に更に住民参画を促すためには、真に必要な予算は確保する必要がある。

景観に配慮した防雪柵の検討が必要。

道路整備は過疎地域にとって、極めて重要な地域活性化の生命線です。医療、防災、教育、観光振興、交通安全、自然環境保全、迅速な維持補修、除雪など町づくり及び住民生活など全ての関連から、効果的、機能的に整備する事により、機能向上を図り地域住民のほか、道路利用者が安心、安全で快適に利用できる道路交通網の整備を目指しています。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

北海道鹿追町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活性化	道東道の整備促進 スマートインターチェンジ整備促進、高速道路料金引下げ	広域的な観光振興 広域的な観光振興、農畜産物輸送効率の向上	
住民生活の向上と良好な景観形成	迅速な維持補修、交通安全・防災対策と景観に配慮した道路づくり	定住人口、交流人口の増加	